

ごあんない

■とき 令和五年十一月四日(土)

開場午後一時三十分 開演午後二時

■ところ あしかがフラワーパークプラザ

(市民プラザ)小ホール

■木戸銭 無料

ばんぐみ

一、金^{きん}明^{めい}竹^{ちく} 渡良瀬亭仲橋

一、十歳若返る法 春々亭愛狂

一、源^{げん}平^{へい}盛^{せい}衰^{すい}記^き かきつ家七光
(賛助出演)

一、落語 三遊亭歌橘
(特別出演)

※当日のお楽しみ

ごあいさつ

コロナ禍の中で、三年の間、感染防止を第一に、中止を余儀なくされた『お笑い落語会』。

今年の秋は、久しぶりの上演でございます。

一方、創立から五十四年を数える足利落語研究会の会員には、”齒無し”になり”ハナシ”ができない、当日が娘の結婚式であることを忘れていて”タキヤン”など、老化やボケの”年波”が押し寄せ

てきました。

そんな中、年波の防波堤として、なんと「三遊亭歌橘」師匠とその門下生「かきつ家七光」さんにご出演いただくことと相成りました。実は歌橋師匠、高校生立當時、我が落研の会員として一緒に出演していたのです。

ぜひご来場の際は、素人の落語と併せて真打の本寸法の落語を、たっぷりご堪能ください。